

多世代交流ふれあいセンター令和2年度第1回懇話会会議録

日時：令和2年7月13日（月）午後1時30分～

場所：多世代交流ふれあいセンター 学習室1

1. 開会

館長挨拶と委員改選により新委員及び参席者全員の自己紹介

2. 協議案件

①令和元年度施設利用状況等について

昨年度の利用状況から約5,000人の利用者数減となりますが、原因としては、1月～3月末の間、交流室の天井改修に加えて、ご承知の通り、3月～コロナウィル感染予防対策の為に活動自粛等もあり減の状況となりましたが、全体的に昨年より増加傾向に推移していると思います。

②施設管理について

今年度の予定としましては、館の給排水の設備の改修に向けて、7月下旬に業者決定し、その後事前調査に入ります。 つきましては、皆様のご使用に支障のないように配慮いたしますが、調整の段階でご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、ご協力をお願いします。

今年度に調査完了後⇒次年度に設計⇒予算計上を行い改修へと進め

て行きます。

また、新型コロナの関係の取り組みとしては、トイレの手洗い水栓を自動水栓に交換の予定です。12月末には完了予定となりますが器具がそろい次第で順に行っていきます。併せて生涯学習フロアの学習室1～3に設置されている手洗い場の捻り式蛇口をハンドル式に取り換え（手指の接触減）も、同様に12月末までに完了予定です。

現在は、消毒（手指）・マスク着用・施設利用者の名簿の作成を団体の皆様のご協力の基お願いしています。

新型コロナウイルス感染予防対策の経過（生涯学習フロア）

3/5～4/5 まで活動自粛の要請

4/6～貸館を閉鎖

6/1～条件付き再開（定員枠の50%の利用制限中）

自粛等に伴い利用されなかった団体に対し8月末までの利用日を対象に、7/15を期日に還付させていただくことになり、既に100%の還付を完了しています。

今後の予定（改修等に関して）

◎給排水設備の整備（老朽化に伴い）

◎屋根の漏水が一部ありますので、これについても早いうちに対応したいと思います。

先ず、3年前に空調設備の交換をいたしまして、昨年度は交流室の天井改修工事、本年度は給排水というように順にそれぞれの改修を行っておりますが、老朽化に伴い急遽対応が必要なこともありますので、ご協力をお願いします。

③その他

館／前回の懇話会の折にも、お願いしていましたが災害時の土砂災害防止法よると災害時避難計画の設置が義務付けられておりますため作成をお願いします。

作成が必要な団体は、常駐されている目的外使用の団体様にお願いしています。館の職員は常時3人程度で、避難の際に支援できない可能性が大ですので、早急に各団体で計画の作成が必要です。

当館は、北西の一部が土砂災害の警戒区域になっておりますので、

①帰宅又は②西山体育館への避難の選択が必要で、その後の避難経路等について計画を作成してください。

当館にご相談いただければ作成に協力しますので、よろしく申し上げます。

委員／山に近い場合電波状態が悪いので、無線LANの設置をお願いしたいです。

館／WiFiの関係については、市の方針として公共施設には設置しません。

オフィスとして使用の市民協働オフィスフロアの団体は、独自で回線契

約されています。

3. 意見交換

前回に要望がありました光風台の回の前向き駐車看板ですが大きなものに交換しました。

学習室2が主に陶芸に使用されていましたが、焼成炉も故障したこと、陶芸サークルも解散されたため作業室から会議研修形式に部屋の形態も変更しています。

今後、陶芸については中央公民館など活動のできる施設へ案内していきます。

委員／学習室1を使用しているがコロナウィルス対策の間だけでも常設の机・椅子を減らして欲しいです。

館／検討します。

コロナウィルス絡みで国・府・市の方針で特定利用業種（社交ダンスや吹奏楽・合唱等）飛沫感染の対象となるものはガイドラインを設けて利用予定とし、提出されたガイドラインを審査・許可した団体に限り使用できるものとします。

できる限り使用いただけるように2mの間隔を守っていただくこと（飛沫感染予防）を重点的に考えていますので、よろしくお願ひします。

※ 使用制限は、会議使用なら50%削減 ※

学習室1 40人定員 ⇒ 20人定員

学習室2 30人定員 ⇒ 15人定員

学習室3 30人定員 ⇒ 15人定員

交流室 220人定員 ⇒ 100人定員, (会議使用以外/活動) ⇒ 70人

次回懇話会の開催は令和3年の2月中旬頃に開催予定です。

改めてご通知いたします。本日はありがとうございました。